

図書館だより



Happy Halloween

ワシントン日本語学校図書館 (tosho@wils.org)

令和3年 10月号



「最後の頁を閉じた違う私がいた」

10月になりました。日中でも涼しくなることが多くなり過ごしやすい気候になってきました。1年半ぶりの対面授業、オンラインでの授業にもなれてきたでしょうか。スポーツの秋、食欲の秋、そして読書の秋。読書を楽しむのにいい季節になりました。「読書の秋」と言われる理由の1つに「秋は過ごしやすい、何ごとにも集中できるから」があるのだそうです。季節と気候との関係性にあらためて気づかされた気がします。

10月27日～11月9日は読書週間です。今年の標語は「最後の頁を閉じた 違う私がいた」。没頭できる本に出会うと、読み終えた後しばらくは本の世界にひたってしまう。我に返った時には読む前とは確実に何かが変わっている。そんな気持ちを表現した言葉です。この秋、そんな体験をしてみませんか。



今月の事前予約日程のご案内

10月 9日 運動会のため貸出し・返却ともしない

10月16日 予約期間 9月29日 9:00AM ～10月 1日 9:00PM

10月23日 予約期間 10月 6日 9:00AM ～10月 8日 9:00PM (予定)

10月30日 予約期間 10月13日 9:00AM ～10月15日 9:00PM (予定)

貸出期間は
2週間です。
「かいけつゾロリ」
「漫画」「サバイバル」
は学年関係なく2冊まで
貸出できます。

リンクやマニュアル等詳しい情報は事務局からのメールをご確認ください。

9月人気ランキング

人気シリーズ

1

おしりたんてい

2

ふしぎ駄菓子屋
銭天堂

3

科学漫画 サバイバル

児童書

1

おしりたんてい

2

かいけつゾロリ

3

おおどろぼう
ホツェンプロッツ

9月の貸出状況

貸出利用者
生徒 254人

貸出冊数 593冊



十五夜（中秋の名月）から約1か月後に巡ってくる十三夜（10月18日）は、十五夜に次いで美しい月だといわれ、昔から大切にされていました。十五夜または十三夜のどちらか一方のお月見しかしないことを「片月見」と呼び、縁起が悪いといわれています。十三夜は中秋の名月の翌月にそのタイミングが巡ってくることから「後の名月」とも称されていました。

晴れることが多い十三夜の夜、お月見してみてもいいかもしれません。

十三夜とハロウィン

今月の特集



月をみよう / 藤井旭

月のみかけから日食、月食、月のクレーター、月の石まで、月のすべてを、たくさんのカラー写真で探検します。月の内部では、小さな地震がおこっているって知っていましたか？



君は月夜に光り輝く / 佐野徹夜

大切な人の死から、どこかなげやりに生きてる僕。高校生になった僕のクラスには、「発光病」で入院したままの少女がいた。月の光を浴びると体が淡く光ることからそう呼ばれ、死期が近づくとその光は強くなるらしい。余命わずかな彼女に、死ぬまでにしたいことがあると知り…今を生きてすべての人に届けたい最高のラブストーリー。

ハロウィーンてなあに？

/ クリステル・デモワノー

このごろみんなおかしいの。大きなかぼちゃをかかえてはうきうきそわそわ大さわぎ。ハロウィーンのせいなんだって。ねえ、ハロウィーンってなあに。ちびっこ魔女のビビといっしょにハロウィーンを楽しんじゃおう。



ハロウィーンの魔法 / ルーマ・ゴッデン

ハロウィーンにおこった魔法としか思えないすてきな出来事。それは、セリーナが愛馬ハギスと一緒にマックじいさんの農場に迷いこんでしまったことから始まりました。村で評判のがんこ者マックじいさんとセリーナとのあいだにうまれた目に見えない強いきずなの物語。



おすすめの本

あしなが文庫と2月に新しく入った本の中から紹介します

